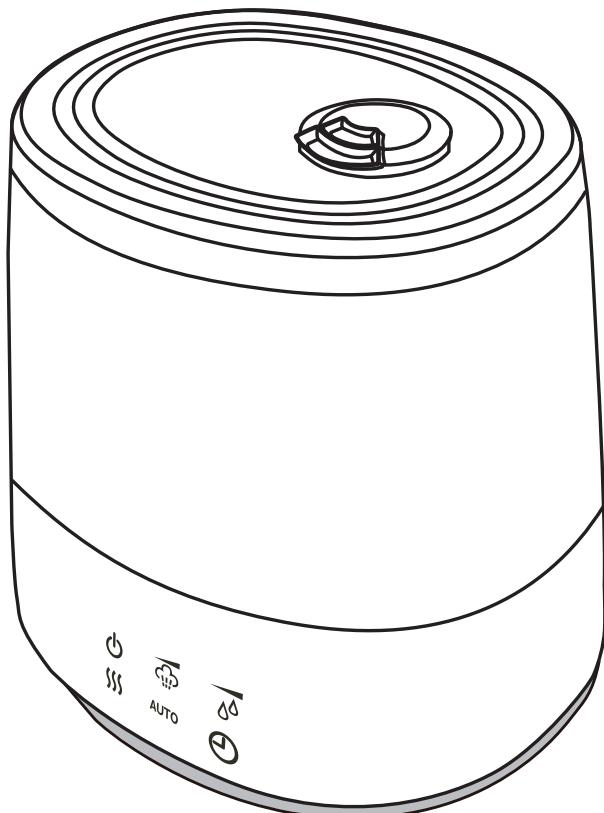


MAXZEN

ハイブリット式加湿器 KSH-MX601-W



取扱説明書

この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	3
お手入れ方法	5
ご使用方法	7
保管のしかた	12
製品仕様	13
故障かな?と思ったら	13
保証とアフターサービス	15

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになつてから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

注意表示の説明

製品を正しく安全にお使いいただき、お客さまや他の人々への危害や財産への損害を防止するため、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。



禁止

○記号は行為の禁止を示します。



プラグを抜く

●記号は行為の強制を示します。(この例は「電源プラグを抜く」)



指示

強制の記号です。必ず実行していただきたいことを示します。

! 警告

指示	電源プラグにホコリがついている場合は拭き取ってから使用する ホコリがついたまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。	異物挿入禁止	吹き出し口からピンや棒などの異物を入れない ショートや感電の原因となりますので、金属類や紙などの異物を挿入しないでください。
禁止	電圧の確認 AC100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。	指示	電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込む ショートや感電、発煙、発火の原因となります。
水濡れ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしない 水槽に直接水を入れない 水槽以外の本体内部に水が入ったときは、ただちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。 ショートや感電の原因となります。	禁止	電源コードやプラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない ショートや感電、発火の原因となります。
禁止	電源コードについての禁止事項 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり引っ張ったり、重い物を乗せたり束ねたりしないでください。火災や感電の原因となります。	分解禁止	本体の改造や分解はしない また、自分で修理をしない けがや感電、火災の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、マクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

⚠ 警告

 禁止 子供や介護の必要な方だけでは使用しない けがや感電の原因となります。	 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない けがや感電の原因となります。
 指示 定格15A以上のコンセントを単独で使用する たこ足配線などで他の器具と併用すると、コンセント部が発火する原因となります。	 禁止 居室以外では使用しない 温室など、高湿度な場所で連続使用をすると、ショートや感電の原因となります。食品、楽器、美術品などの保存に使用すると、品質低下の原因となります。また動植物に使用すると、植物が枯れたり動物の体調に異変をきたす場合がありますので、おやめください。

⚠ 注意

 指示 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずにプラグ部分を持って引き抜く 電源コードが傷んで、ショートや感電の原因となります。	 プラグを抜く 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく けが、やけど、絶縁劣化による漏電火災や感電の原因となる場合があります。
 禁止 壁や家具、カーテンの近くでは使用しない 故障の原因となります。また、加熱したスチームを家具やカーテンなどに直接当てるシミや変色の原因となります。	 禁止 スチーム吹出口を外したまま使用しない 水滴が飛び散りけが、やけどの原因となる場合があります。
 禁止 屋外や直射日光の当たる場所では使用しない 故障の原因となることがあります。	 禁止 水道水以外の水は使用しない 井戸水やわき水などを使用すると、タンクや本体内部に不純物が付着し、故障の原因となります。
 指示 タンクの水は、常に新しい水道水と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する 掃除をしないまま使用すると、水垢や汚れにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因となります。また、体质によっては健康を損なうおそれがあります。その際には医師にご相談ください。	 禁止 タンクの水や本体内部が凍結した状態では使用しない 故障の原因となることがあります。凍結のおそれがある場合は、タンクの水を捨てて十分に乾燥させてください。

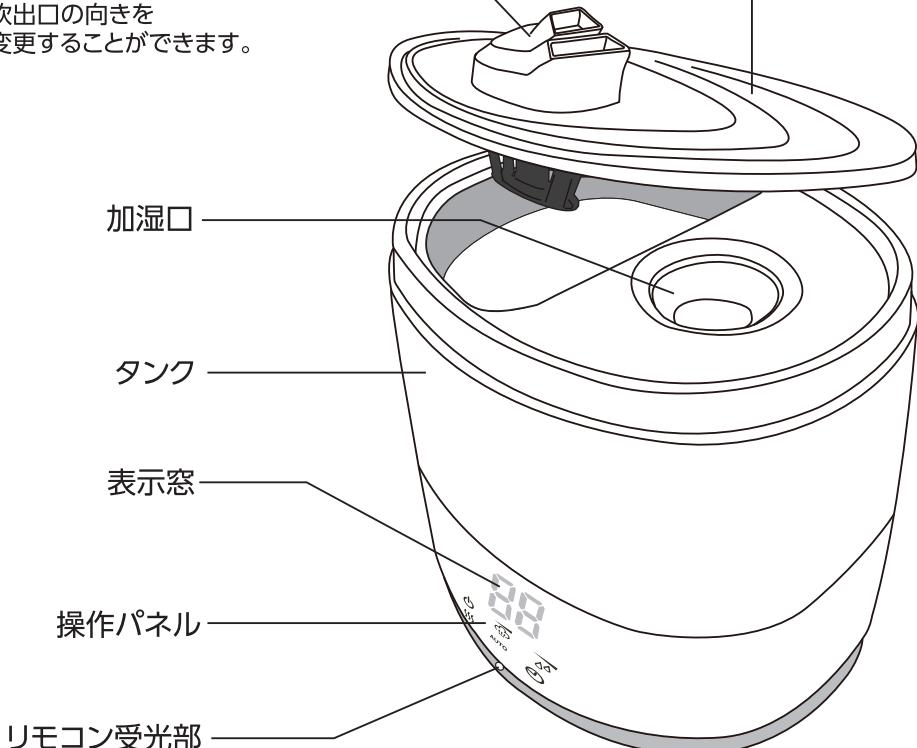
免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた損害、および、逸失利益などに関しまして、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

各部の名称

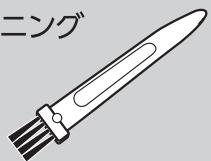
前面

スチーム吹出口
吹出口の向きを
変更することができます。



付属品

水槽クリーニング
ブラシ



○タンク蓋の裏に付属しています。

アロマフェルト(予備)×1



加熱部フェルト(予備)×2



リモコン



○同梱品:
リチウム電池 CR2025
(動作確認用)

動作確認後、新しい電池に
交換してご利用ください。

背面

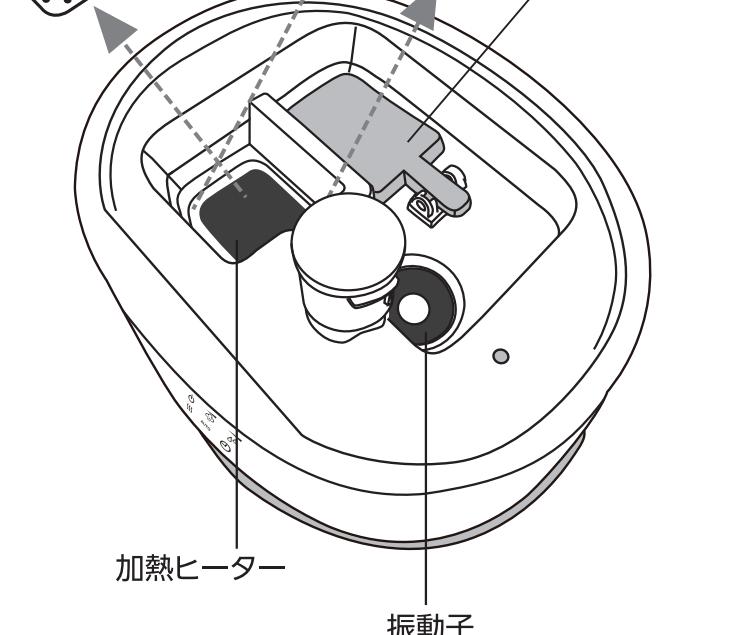
アロマ
ボックス
(アロマフェルト)

電源プラグ

電源コード

水槽内部

加熱部フェルト



操作パネル



電源ボタン



加湿量設定
ボタン



湿度調整
ボタン



加熱
ボタン

AUTO

自動運転
ボタン



タイマー
ボタン

表示窓

例:電源ボタン 電源が入ると、現在の湿度を表示します。 	例:加熱ボタン 加熱されたスチーム噴出をON・OFFの設定ができます。 表示窓には表示されず、加熱ボタンが点灯します。
例:加湿量ボタン 加湿(スチーム)量レベルが3段階で表示されます。 	例:AUTOボタン AUTOで自動運転します。画面には現在の湿度が表示されます。 ※AUTOボタンを長押しで 操作パネルのLEDが全消灯します。
例:湿度調整ボタン 湿度を40%~80%の間で、5%刻みで表示されます。 	例:タイマー3時間 1~8時間の間でタイマー設定できます。 ※タイマーボタンを 複数回押すと「0H」(ゼロ) まで戻りタイマー設定 が解除されます。 (設定解除マーク)

お手入れ方法



必ず電源プラグをコンセントから抜いて、
本体が十分に冷えてから行ってください。

本体

頻度：適宜

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固く絞って本体の汚れを拭き取ってください。

●本体は、絶対に水洗いをしないでください。

●シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因となります。

スチーム吹出口

頻度：週に1度

水道水（飲用）の水質が硬い場合、スチーム吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの）が溜まりやすくなります。

一週間に一度はスチーム吹出口を取り外し、中性洗剤で洗って洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

タンク内

頻度：毎日

タンク内の水は、毎日新しい水道水（飲用）と入れ替えてください。

タンクに水道水（飲用）を入れ、振り洗いしてください。

●洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

●お手入れの際は水槽からタンクを外してください。

アロマボックス（フェルト）

頻度：適宜

フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になる場合は何度も繰り返してください。

水槽

頻度：週に1度

水槽内の水を捨て、付属の水槽用クリーニングブラシで汚れを取り、布などで拭いてください。

●水槽に直接水を入れないでください。

●洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

●振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのたわしやみがき粉などで絶対にこすらないようにしてください。変形したり傷がついたりすると、加湿量が弱くなったり故障の原因となります。

△注意

清掃せずに使用を続けると、カビ、雑菌、悪臭の原因につながります。体質によっては過敏に反応し、健康を害する可能性があります。体調がすぐれない場合は、医師に相談してください。

水槽内

フロート



フロート、スチーム筒、タンク裏のフィルタータンクキャップを取り外して清掃してください。

振動子



振動子に汚れが付着するとスチームが出にくくなりますので、定期的に清掃してください。

スチーム筒



加熱ヒーター

水槽用クリーニングブラシで清掃してください。

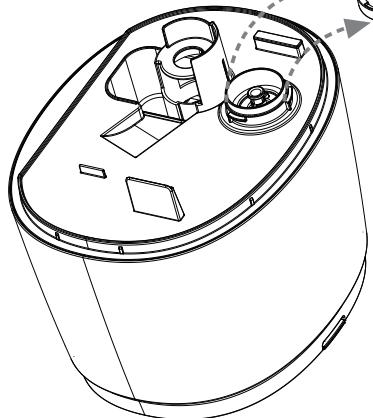
加熱部フェルト



加熱部フェルトも取外し水洗いしてください。

タンク裏

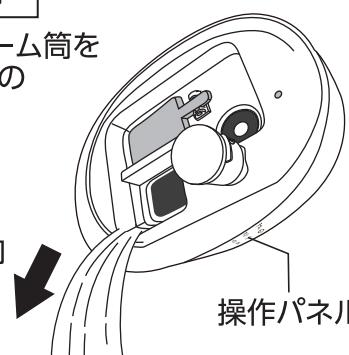
フィルター
タンクキャップ



水槽の排水方向

排水する際はスチーム筒を取り外し、必ず右図の排水方向から排水してください。

排水方向



操作パネル

ご使用方法

初めてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(P1~P2)をお読みください。

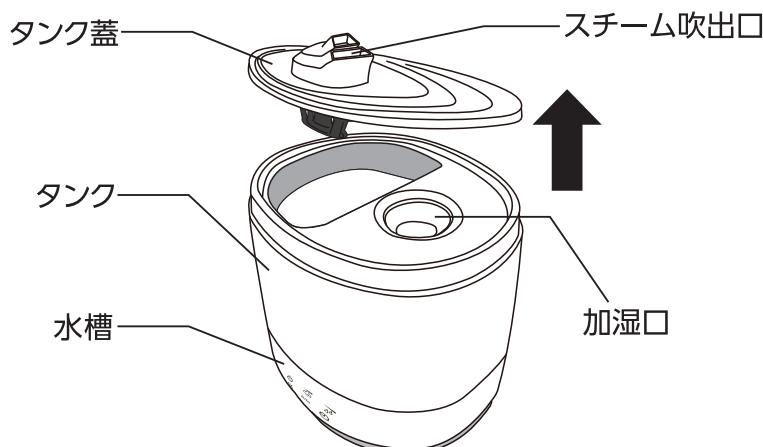
タンクに水を入れる

①タンク蓋を取り外します。

水を入れるときは、必ず電源プラグを
●コンセントから抜いて行ってください。

⚠ 注意

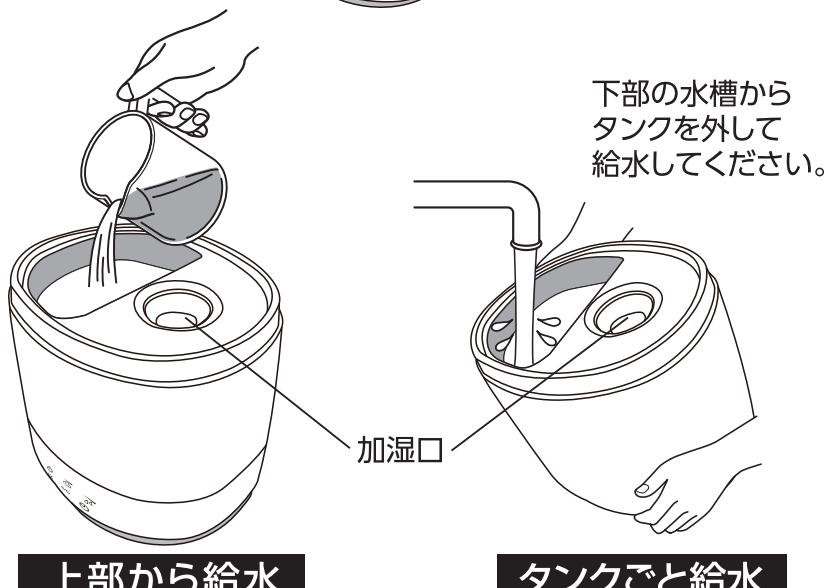
スチーム吹出口に直接水を入れない
でください。水濡れや故障の原因と
なります。



②水道水(飲用)をタンクに入れます。

⚠ 注意

加湿口に水が入らないよう、ご注意くだ
さい。故障の原因となります。

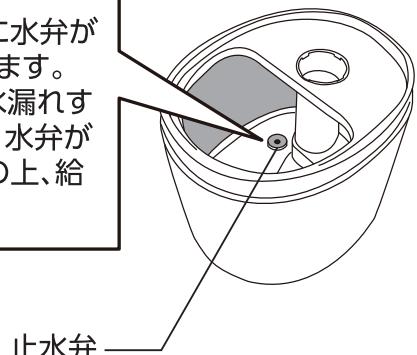


③水を入れ終えたら、タンクを 取り付けてください。

- タンクの蓋はゆっくりと取り付けてください。
- 本体内部が満水になるまでしばらく時間が
かかります。
(補充時にポコポコと水の音がします)

⚠ タンクごと給水時の注意

水槽からタンクを外した際に水弁が
浮いたり、ずれることがあります。
その状態で給水をすると、水漏れす
る可能性があります。必ず、水弁が
閉まっていることをご確認の上、給
水してください。



⚠ 注意

必ず水道水(飲用)をご使用ください

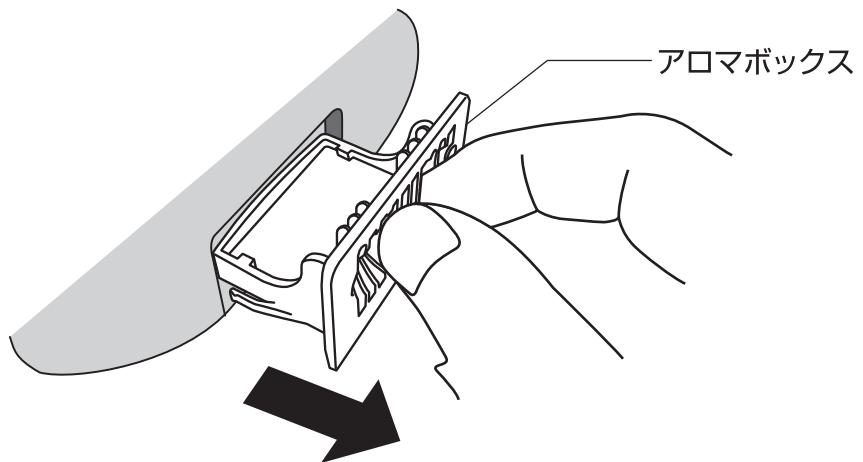
(微量の塩素により、水の雑菌を殺菌処理されているため)

水道水以外は使用しないでください。井戸水やわき水、浄水器の水、アルカリイオン水、
ミネラルウォーター、次亜塩素酸水などを使用すると、不純物がフィルターや本体内部、
タンクに付着して故障の原因となります。

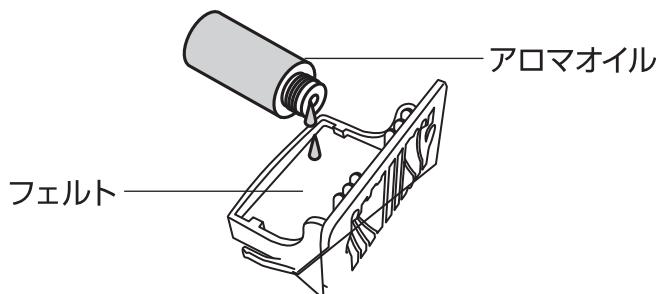
アロマオイルを使用する

アロマオイルは付属しておりません。別途市販のものをご購入ください。

- ①電源が切れているのを確認し、
本体側面下部のアロマボックス
を引き出してください。



- ②アロマボックス内のフェルトに、
アロマオイルがこぼれないよう
に数滴染み込ませてください。



- ③アロマボックスを本体に取り付けてください。

△注意

- アロマオイルが本体に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。本体が変色・変形し、破損するおそれがあります。
- アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。
- アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は、必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは、必ずアロマボックス内のフェルトに染み込ませてご使用ください。

アロマオイルについての注意事項

- アロマオイルは天然抽出物(100%)のものをご使用ください。
- アロマオイルの取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。
- 気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- アロマオイルは使いすぎないよう、ご注意ください。
- アロマオイルの香りでアレルギー症状が出た場合は、すぐに使用を中止して医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

ご使用方法

電源を入れる

①電源プラグを家庭用電源コンセント(AC100V)に接続してください。

●「ピーン」と音が鳴り、表示窓に「88」の表示と、ボタンが全て点灯し、その後表示はすべて消えます。

②電源ボタン(↓)を押してください。

●「ピーン」と音がして表示窓が点灯し、初期設定の状態で運転が始まります。
(初期設定の状態では、加湿量レベル2、湿度設定40%となっております。)

操作パネルの機能

AUTO

自動運転します。表示窓には現在の湿度が表示されます。

※64-68%を保つように自動で加湿量を調整

3秒間長押しすることで、本体LEDが全消灯します。再度操作パネルのボタンを触ることでLED表示が可能です。



スチーム噴出のON・OFFができます。

コンセントを抜くと次回使用時ONの状態になります。



40~80%(5%刻み)で湿度設定ができます。設定湿度に達することで加湿が自動停止します。

「--」の表示で設定解除です。

※ご家庭の湿度計の表示と異なる場合があります。

※空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なる場合があります。



3段階で加湿量を調整できます。
初期値は「2」、電源プラグを抜かなければ設定が保存されます。



※加湿量のレベルは **①** ~ **②** の設定にしてください。**③** の設定は湿度過多になり、床面がぬれることがあります。



1~8時間(1時間刻み)の間でタイマーを設定できます。
「0H」(ゼロ)の表示で設定解除です。
3秒長押しすることで、チャイルドロックがかかります。解除するには、再度3秒長押ししてください。



タイマー
1時間の場合



タイマー
取り消しの場合

★チャイルドロック機能について
「タイマーボタン」を約3秒以上長押しすると、チャイルドロックがかかり、すべてのボタン操作がロック状態になります。チャイルドロックを解除するには、再度「タイマーボタン」を約3秒以上長押ししてください。

緊急停止について

次の状態になった場合、警告音が3回鳴ると同時に、表示窓が「88」と3回点滅し自動的に運転が停止します。

■運転中に水槽の水が少なくなったとき
一度電源を切り、水を給水してください。

■水槽の水が高温になったとき
電源を切り、しばらくたってから使用開始してください。



ご使用方法

リモコンを使う

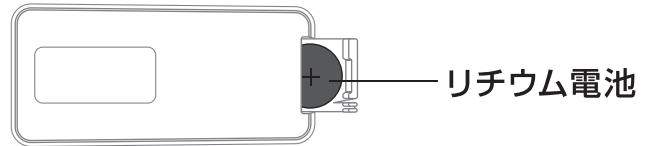
リモコンのボタンは、本体操作パネルと同様に使用できます。
発光部を本体受光部にまっすぐ向けて操作してください。



- リモコンは5メートル以内の距離で使用してください。
 - リモコンと本体受光部の間に障害物がないことを確認してください。
- ※リモコンでの本体LED消灯は操作できません。

■電池の入れ方

リモコンの動きが弱くなった時は、
リチウム電池(CR2025)を交換してください。
※ご購入時、同梱されている電池は動作確認用です。



⚠ 警告

電池についての注意事項

- 電池に記載されている警告・注意は必ず守ってください。
- 液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入った場合は直ちに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。手や衣服に付着した場合も、すぐに水洗いしてください。
- 幼児が電池を誤って飲み込まないように、手の届く場所には置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 火に入れたり、加熱したりしないでください。
- 電池は分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけたりぬらしたりしないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁し、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。

保管のしかた

⚠ 注意

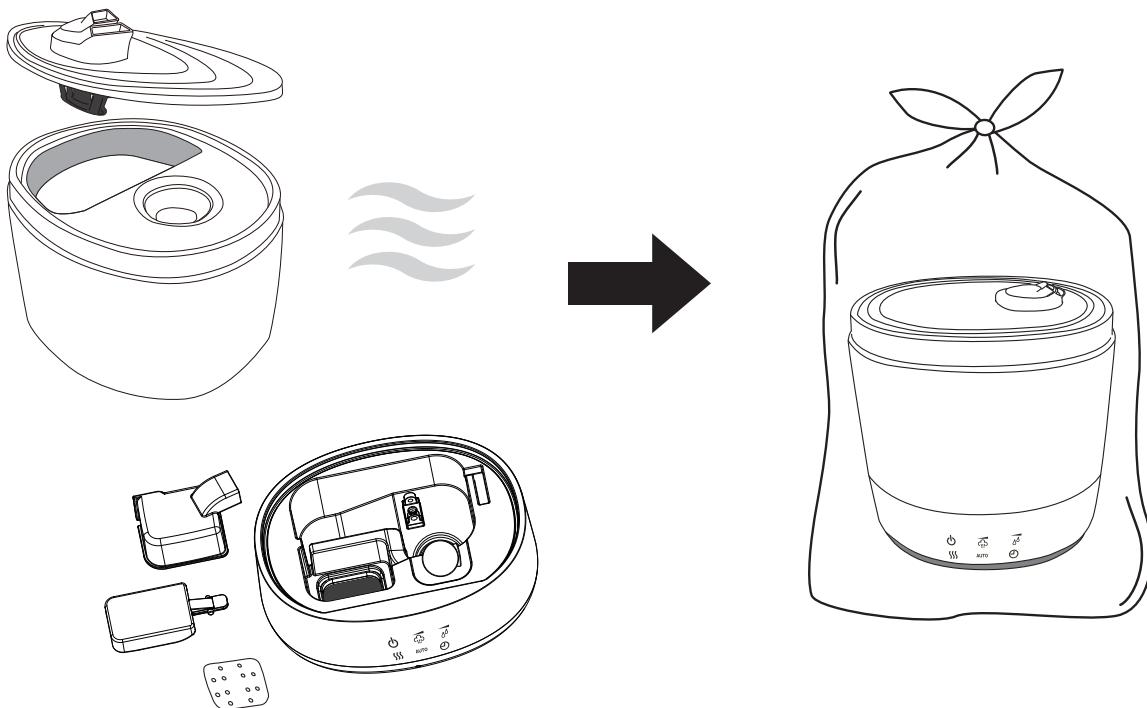
- お手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管してください。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると、悪臭やカビなどが発生する原因となります。

●タンクと本体内部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてから、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

●保管は、湿気の少ないところで保管してください。

●ご購入時の包装箱もしくは、ポリ袋などで包み保管してください。

●本体は倒したり、傾けたりしないでください。故障の原因につながります。



製品仕様

電 源		AC100V～50/60Hz		
消 費 電 力		200W(超音波モード)/25W 加熱ヒーター/175W)		
加湿量	加熱ボタン-ON	レベル 3 550mℓ	レベル 2 450mℓ	レベル 1 350mℓ
	加熱ボタン-OFF	レベル 3 300mℓ	レベル 2 220mℓ	レベル 1 120mℓ
外 形 寸 法		約272(幅)220(奥行)×299(高さ)mm		
質 量		約2.2kg		
タ ン ク 容 量		約6ℓ		
コ ー ド 長		約1.4m		
付 属 品		リモコン、水槽クリーニングブラシ ^{*1}		
生 産 国		中国製		
適 用 床 面 積 目 安		木造和室14m ² (8.5畳)/プレハブ洋室23m ² (14 畳)		

※この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

*1: 水槽クリーニングブラシの付属場所について

本体タンク蓋の裏面にはめ込み式で収納しております。加湿時は取り外してご利用ください。
付けた状態でのご使用は、カビ付着の可能性があります。

故障かな？と思ったら

症状	推測される原因と解決方法	
電源が入らない	▶ 電源プラグがコンセントにささっていますか？	▶ 電源プラグをコンセントに挿しなおしてください。
	▶ タンクに水は入っていませんか？	▶ タンクに水道水を入れなおしてください。
異様な音がする	▶ タンクの水が少なくなっていますか？	▶ 水道水を補給してください。

故障かな？と思ったら

症状	推測される原因と解決方法	
ミストが 出てこない	水タンクの水を使い切った。	タンクに水道水を入れな おしてください。
	振動子に汚れが付着してい る。	お手入れ方法(5ページ)を 確認の上、汚れを取り除く。
	設定湿度が現在の湿度より 低くなっていますか？	本機は設定湿度以上にな ると動作を自動的に停止 します。
周りの床が 濡れる	局所的な加湿になっている。	空気循環のいいところで ご使用ください。
	低い位置での使用(空気中に溶 け切る前に床で結露している。	加湿量を低めに設定してく ださい。
水漏れする	水抜き方向が間違っている。	6ページ「水槽の排水方向」 をご覧ください。
	止水弁にゴミが付着して いる。	ごみを取り除き、再度 ご使用ください。
白い粉が付く	水道水に含まれる成分が固 形化した。	お手入れ方法(5ページ)を 確認の上、汚れを取り除く。
部屋の湿度計と 加湿器の湿度 表示が違う	本機に搭載している湿度センサーとお部屋の湿度計では、 感知方式や構造（アナログ式）の違いにより一致しない ことをご了承ください。	

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL:0570-099-455 mail : mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00

月曜～金曜日（祝日を除く）

※夏季、年末年始を除く

○お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

○利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行なっておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させて頂きます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行なっておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。



長年ご使用の加湿器の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用的度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電しないことがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- こげくさい匂いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中 止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

ご自分の修理は危険ですので、絶対にしないでください。

保証書

■保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。

(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)

■保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。

■保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに

ご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書

製品名	ハイブリット式加湿器	<p>ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください</p> <p>保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります</p> <p>保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください</p>
製品型番	KSH-MX601-W	
お買い上げ日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
接続している機器		
お名前		
ご住所		
電話番号		

保証規定

1.修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。

2.ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、

ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。

3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・お買上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書の提示がない場合。
- ・保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MEMO

MEMO

MAXZEN

マクスゼン株式会社

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間9:00-17:00(土・日・祝日・夏季・年末年始を除く)

TEL:0570-099-455
mail : mtc@maxzen.jp

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright ©MAXZEN.Inc All Rights Reserved.